

平成22年度当初予算 重点的な取組別概要
< 重点事業 >

元気1：「人間力」の向上／みえの人づくり（主担当部：教育委員会）

< 重点事業の目標 >

少人数教育の取組や校種間の連携、スポーツによる人づくりを通じて、次代を担う子どもたちが、基礎・基本の学力だけでなく、それを実生活のさまざまな場面で活用する力やコミュニケーション能力、公共心や規範意識などをしっかりと身につけ、それぞれの個性や能力に応じて、将来、自立した一人の人間として社会に参画し、力強く生きていけるよう、「人間力」を高めるという視点を大切にした「みえの人づくり」を進めていきます。

< 構成事業（担当部） >

- （1）30人学級をはじめとする少人数教育推進事業（教育委員会）
- （2）育ちのりレー推進事業（教育委員会）
- （3）特別支援教育総合推進事業（教育委員会）
- （4）信頼される教職員人材育成・自ら創る学校支援事業（教育委員会）
- （5）地域スポーツ・競技スポーツサポート事業（教育委員会）

< 重点事業の事業費 >

（単位：千円）

		H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
策定時の見込額	1	1,888,503	1,963,000	2,018,000	2,035,000
予算額等	2	1,838,077	1,901,813	1,949,825	1,977,073

1 第二次戦略計画策定時における計画記載額

2 H19、20年度は決算額、H21年度は予算現額、H22年度は予算要求額

< 重点事業の数値目標 >

数値目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
学校に満足している児童生徒の割合	目標値	-	70.5%	72.0%	73.5%	75.0%
	実績値	68.8%	70.9%	72.7%		

小学校5年生、中学校2年生、高等学校2年生の児童生徒を対象とする「学校生活についてのアンケート（授業内容の理解、質問できる雰囲気、相談できる雰囲気、学校生活の安心感、目的意識の有無、学校施設への満足度の6項目）」の平均値から算出した、学校に満足している割合

< 構成事業の目標 >

事業目標項目		H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
(1)授業内容を理解している小中学校の児童生徒の割合	目標値	-	85.5%	87.0%	88.5%	90%
	実績値	83.8%	85.6%	85.2%		
(2)育ちのりレー推進会議を開催している市町数	目標値	-	7市町	14市町	21市町	29市町
	実績値	-	7市町	14市町		

(3)個別の教育支援を策定している学校の割合	目標値	-	60%	70%	80%	100%
	実績値	48.2%	64%	71%		
(4)学校経営品質に基づき改善活動に取り組んでいる学校の割合	目標値	-	52%	62%	82%	92%
	実績値	42%	59%	78%		
(5)総合型地域スポーツクラブ数	目標値	-	48 か所	51 か所	54 か所	57 か所
	実績値	45 か所	50 か所	50 か所		

< 進捗状況（現状と課題） >

- ・ 子どもたち一人ひとりに応じた教育を推進してきましたが、引き続き学習意欲を高める取組や指導方法の工夫改善などにより、学力の定着・向上につなげるとともに、楽しく安心して学校生活をおくることができるよう、校種間連携を一層深め、学習面や生活面での課題を解決していく必要があります。
- ・ 障がいのある子どもたち一人ひとりの自立や社会参画を支援するため、福祉、医療、労働等の関係機関とも連携しながら、特別支援教育を充実させる必要があります。
- ・ 子どもたちや保護者、地域から信頼される学校づくりを進める必要があります。
- ・ スポーツに親しむ機会の充実や、競技力向上への支援を通じた次世代の人づくりが求められています。

< 平成22年度の取組方向 >

30人学級をはじめとする少人数教育を推進するとともに、就学前から学校教育全体を通じた一貫した人づくりを進め、子どもたちの学力・人間力を高めます。特別支援教育については、障がいのある子どもたち一人ひとりの能力や可能性を伸ばし、自立や社会参画を支援するため、早期からの一貫した支援体制と特別支援学校における教育活動を一層充実させます。

三重県型「学校経営品質」向上活動による継続的な改善や、研修内容の充実等による教職員の資質向上に取り組み、信頼される活力ある学校づくりを進めます。

競技力の向上に取り組み、国内外で活躍できる選手を育成するとともに、県民の多様なスポーツニーズに対応するため、総合型地域スポーツクラブの設立支援に取り組みます。

< 主な事業 >

学力向上支援事業【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】(事業(1)の一部)

予算額：(21) 14,240千円 (22) 14,272千円

事業概要：児童生徒の学力の定着・向上をはかるため、授業方法や評価方法等の工夫改善や補充学習への取組を支援します。また、新学習指導要領に関する説明会を開催し、円滑な移行・実施を支援します。

学びのステージ創造推進事業

【基本事業名：12202 児童生徒の基礎学力の向上】(事業(2)の一部)

予算額：(21) 2,534千円 (22) 2,621千円

事業概要：幼保小中の学びの連続性を考慮した教育・保育の充実や、地域住民や保護者、有識者とも連携した地域の教育力の充実をはかり、子どもの健やかな育ちを支援します。

高校活性化推進事業【基本事業名：12201 教育改革の推進】(事業(2)の一部)

予算額：(21) 5,256千円 (22) 5,287千円

事業概要：時代の変化や生徒の多様なニーズに対応して、各学校の魅力化、特色化をはかる取組を支援します。また、「次期教育振興ビジョン(仮称)」の策定にあわせ、今後の異校種間連携や学校・地域・保護者の連携のあり方について、方向性を検討します。

学校・地域との協働によるキャリア教育実践事業

【基本事業名：12203 特色ある教育の推進】(事業(2)の一部)

予算額：(21) 42,437千円 (22) 32,696千円

事業概要：系統的なキャリア教育を推進する小中学校、高校の実践に対する支援や、キャリア教育推進のリーダーとなる教員等の養成及び活用をはかるとともに、就職を希望する高校生の進路実現がはかれるよう就職支援を行います。

スクールカウンセラー等活用促進事業

【基本事業名：12205 健やかな心を育む教育の推進】(事業(2)の一部)

予算額：(21) 170,045千円 (22) 175,752千円

事業概要：小中学校及び高校に臨床心理士等を配置し、相談体制を充実させるとともに、福祉的なアプローチが必要な事案に対して、専門家を派遣して具体的な助言・支援を行います。

特別支援教育総合推進事業【基本事業名：12204 特別支援教育の推進】(事業(3)の一部)

予算額：(21) 3,463千円 (22) 3,190千円

事業概要：特別支援学校が地域におけるセンター的機能を発揮できるよう、教員の専門性の向上に係る取組を支援するとともに、小中学校等に在籍する発達障がいのある子どもたちへの適切な指導や助言が行えるよう支援体制の整備をはかります。

障がい児者就労・自立支援事業【基本事業名：12204 特別支援教育の推進】(事業(3)の一部)

予算額：(21) 5,783千円 (22) 6,238千円

事業概要：特別支援学校高等部を卒業する生徒の進学先及び就労先を確保するため、関係機関と連携して、進路の開拓及び適切な進路指導を行うとともに、日本版デュアルシステムを推進し、就労率の向上をはかります。

(一部新) トップアスリート養成事業【基本事業名：13202 競技スポーツの充実】(事業(5)の一部)

予算額：(21) 95,491千円 (22) 95,362千円

事業概要：優秀な素質を持つジュニア競技者を一貫した指導体制の下で計画的に育成し、国内外で活躍できるトップアスリートの養成を進めます。

また、世界新体操選手権の開催を記念し、一層の普及をはかるため、国内トップクラスの指導者及び選手を招待し、県内選手等を対象にした実技講習会等を開催します。